

## アパグループ 名古屋市内で 7 棟目のホテル用地を取得 「名古屋」駅周辺エリアで出店強化

アパホテルネットワークとして全国最大の 449 ホテル 75,370 室（建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む）を展開する総合都市開発のアパグループ（本社：東京都港区赤坂 3 丁目 2-3 代表：元谷外志雄）は、「名古屋」駅前にホテル開発用地を取得した。取得会社はアパホーム株式会社となる。

本案件は、JR各線、新幹線、市営地下鉄東山線・桜通線などが乗り入れるターミナル「名古屋」駅のJR太閤通口より徒歩 4 分、ビジネスやレジャーに適した駅前立地となる。2027 年のリニア中央新幹線の開業も控え、今後更に観光客やインバウンドなどの増加が見込まれる中、特に発展著しい「名古屋」駅周辺エリアにおいて、計画中的のアパホテル〈名古屋駅前〉(311 室・平成 33 年 1 月開業予定)に続く 2 棟目の出店計画となる。本案件地では、地上 14 階建・288 室を計画しており、2020 年 1 月開業を目指す。案件地の概要は下記の通り。

### 【用地概要】

所在	地番	公簿面積	権利の種類
名古屋市中村区則武 1 丁目	204 番他	768.71 m <sup>2</sup>	所有権

### 【計画概要】

ホテル名(仮称)	規模	延床面積	客室数
アパホテル〈名古屋駅北〉	14 階建	約 5,033 m <sup>2</sup>	288 室

名古屋市内のアパホテルは、アパホテル〈名古屋錦〉EXCELLENT（全 250 室）、アパヴィラホテル〈名古屋丸の内駅前〉（全 254 室）、アパホテル〈名古屋栄〉（全 400 室）、アパホテル〈名古屋栄東〉（全 150 室）が高稼働中であるほか、アパホテル〈名古屋栄北〉（350 室・平成 30 年 9 月 4 日開業予定）が建築中と、「栄・錦エリア」を中心に展開を行ってきたが、今後は「名古屋」駅周辺エリアでの出店を強化すべく、積極的に展開していく。なお、本計画を含め名古屋市内のアパホテルは 7 棟・2,003 室となる。

### 【アパグループ】

アパホテルネットワークとして全国最大の 449 ホテル 75,370 室（建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む）を展開しており、年間宿泊数は約 1,437 万名（平成 29 年 11 月期末実績）に上る。アパカード（同社発行のポイントカード）会員の累計会員数は、1,500 万名を突破している。アパグループは 2010 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5（頂上戦略）」では東京都心でトップを取る戦略をとり、東京 23 区内の直営ホテル数のみで 69 棟・17,457 室（建築・設計中を含む）を達成し、首都圏を中心に全国でタワーホテル 5 棟・5,482 室を含む 45 棟・15,294 室を現在、建築・設計中である。2015 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5-II（第二次頂上戦略）」では、国内は東京都心から地方中核都市へと展開を広げ、2020 年 3 月末までにパートナーホテルを含むアパホテルネットワークとして 10 万室を目指す。

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室

住所：東京都港区赤坂 3-2-3

電話：03-5570-2113 FAX：03-5570-2138

E-Mail：[hishoka3@apa.co.jp](mailto:hishoka3@apa.co.jp) URL：[www.apa.co.jp](http://www.apa.co.jp)